

平成 29 年夏の「デスティネーションキャンペーン」について

観光誘客課

平成 29 年夏（7 月～9 月）のデスティネーションキャンペーンの開催地域として、長野県が決定されました。

長野県では昭和 55 年春、昭和 62 年春、平成 10 年秋、平成 22 年秋の 4 回実施し、7 年ぶり 5 回目の開催となります。

1 開催方針及び経過

今回のキャンペーンは「山岳高原」をコンセプトに掲げ、信州・長野県の山の魅力を中心に発信するため実施時期を「夏」とし、信州キャンペーン実行委員会（※）の承認を得て、昨年 12 月に JR 東日本長野支社を通じてキャンペーンの実施をエントリーし、4 月 2 日開催地域決定通知書が交付されました。

2 デスティネーションキャンペーンとは

昭和 53 年から JR グループと地方自治体、観光関係者等が一体となって実施している大型観光キャンペーンで、JR グループは開催地を全国に集中的に PR することで全国から開催地への送客を図り、開催地の地方自治体及び観光関係者等は、観光資源の発掘や開発、イベント展開などにより受入れ体制を整備します。

3 デスティネーションキャンペーンの開催予定地

	春	夏	秋	冬
平成 27 年度	福島県	大分県	北陸 3 県	京都市
平成 28 年度	岡山県	青森県・道南	長崎県	京都市
平成 29 年度	四国 4 県	長野県	山口県	京都市

《参考：前回キャンペーンの概要》

「未知を歩こう！信州」（平成 22 年 10 月～12 月実施）

○主な実施内容

- ・ポスター、ガイドブック作成 ⇒ 全国 JR 主要駅等掲示、配布
- ・大都市圏での観光情報説明会、観光キャラバンの開催
- ・TV、新聞、雑誌等への露出
- ・全県及び地域イベントの開催

○効果

- ・観光地利用者数 前年比 4.8 % 増 （県観光地利用者統計調査）
- ・観光消費額 前年比 4.4 % 増 （県観光地利用者統計調査）
- ・経済波及効果 110 億 6 千万円 （長野経済研究所の算出）